

ロジスティクス環境会議
第2回源流管理による環境改善委員会 議事録

・日 時：2004年2月25日（水） 13：30～15：30

・場 所：東京・港区 芝パークホテル 別館2F アイビー

・出席者：26名

・議 案：

- 1) 源流管理による環境改善委員会の活動内容について
- 2) その他

・開 会

定刻、小西委員長により、開会が宣された。

・第1回委員会議事録の確認【資料1、資料1-2】

事務局より、資料1に基づき、第1回委員会の議事経過の報告がなされ、第1回委員会の議事録の確認がされた。引続き、資料1-2に基づき、第1回委員会における論点である、源流管理の当委員会としての捉え方（範囲と視点）に関する説明が行われた。

・問題抽出アンケート2次集計結果の概要【資料2-1、2-2】

事務局より、資料2-1に基づき、1件の回答が複数の委員会の検討課題（テーマ）として取扱われることが望ましい場合も考えられるため、これに対応した2次集計を行った結果の概要が報告された。

・議事の経過

1. 議 事

小西委員長の司会進行のもと、以下のような議事が行われた。

1) 源流管理による環境改善委員会の活動内容について【資料3、資料4】

(1) 物流部門における環境活動の事例【資料3】

当委員会としての源流管理の捉え方をメンバーが共通認識を図るため、小西委員長より、トヨタ自動車㈱の事例を説明いただいた。

(2) 委員会の議題と(合意形成)したい項目について【資料4】

事務局より、資料4に基づき、第1回委員会にて配布された正副委員長による提案に加え、検討の枠組み（範囲・視点）として、当委員会における源流管理の考え方や検討ステップ（活動）についての説明が行われた後、以下のような意見交換がなされた。

【意見交換の主な内容】

- 【委員】物流活動の従来の切り口である「コスト・リードタイム」に「環境」を加え、源流管理を広く捉えた活動を期待している。また、各業界の取組みを当委員会の活動に反映させることも必要ではないか。各メンバー企業の属する業界の情報を調べてもらい、情報を集めても良いのではないか。
- 【委員】自社の活動として、輸入品が増加している。グローバルな視点も加えるべきではないか。
- 【委員】メーカーの立場として、当委員会のテーマとなる源流管理の枠組みの中で何を課題とすべきのか、改めて考えてみたい。各主体（ロジスティクス・物流部門）として考える場合、どこで製品（部品）づくり、どうやって製品（部品）を運ぶのかというロジスティクスのデザインという視点で考えるべきか。また、主体間としては、冷蔵庫を例に考えてみると、冷蔵庫の箱が衣装箱のようにになっているが、機能的には必要がなく、商習慣に根ざしており、環境負荷を下げるために、どのように改善していくかということも考えてみたい。
- 【委員】飲料製品に付加価値をつけるため、各製品に景品をつけているが、環境の視点で考えた場合、このような活動が良いことなのか、改めて全社的に考えるためにも、当委員会でマニュアルを作成し、社内の活動にも活用したい。
- 【委員】物流企業から、環境負荷を下げ、なおかつ物流企業の付加価値を荷主企業に対して提案していくかということも考えることも重要ではないか。
- 【委員】小売業として、メーカー等に対してデリバリーを依頼する場合、従来は自社および店舗最適の視点が強かったが、小売業全体として、パブリックな仕組みを一部では始めている。ドライバーにも配慮した物流サービス条件を考えたデリバリーの工程管理をすることによって、環境にも配慮した全体最適な仕組みに繋がるのではないかと考えている。
- 【委員】物流企業として、荷主企業に対して環境負荷を定量的に捉えた指標を加えたサービスメニューを提案していきたいと考えている。
- 【委員】今後の行うテーマ抽出等については、各メンバーが事前に業界特性等も含めて整理したうえで、委員会として検討するようにしても良いのではないか。

以上のような意見交換の後、小西委員長より、本日、委員会活動の方向性はご承認いただいたが、加えるべき内容等があれば、是非意見をいただきたい旨の旨の補足説明がなされた後、以下のような確認がなされた。

- ・資料4の内容をもって、当委員会活動の方向性が合意されたものとする。但し、追加すべき内容等が出てきた場合は積極的に意見をいただき、改めて委員会で検討する。
- ・第3回委員会開催までに、マニュアルの枠組み（構成や項目）のたたき台を各メンバーに送り意見をいただき、第3回委員会で具体気な議論を行う。

5) その他

今後のスケジュールについて

第2回委員会は、次のとおり開催することが確認された。

日時：2004年4月5日(月) 15:00～17:00

会場：芝パークホテル 別館2F アイビー

9. 閉 会

以上をもって全ての議事を終了し、小西委員長は閉会を宣した。

以 上